区分:Ⅲ

号機	6 号機	
件名	【続報】非常用ディーゼル発電機の定例試験中の不具合について	
不適合の 概要	(発生状況) 2020年10月5日午前10時30分頃、6号機原子炉建屋(非管理区域)において、非常用ディーゼル発電機*1(A)を定例試験のために起動し、系統電源との並列操作を実施していたところ、並列操作ができないことを確認しました。その後、調査のため午前11時1分に手動停止しました。 当該非常用ディーゼル発電機本体には異常がないことを確認していますが、調査の結果、定例試験など当該非常用ディーゼル発電機を手動で並列する際に使用する同期検出回路*2内補助リレーに導通不良があると判断しました。 (2020年10月6日公表済み) 10月6日午後7時22分、導通不良が確認された同期検出回路内補助リレーを交換し、本日の午前11時51分に定例試験が完了しました。その結果、手動での並列操作に問題はなく、不具合を解消しております。 *1 非常用ディーゼル発電機所内電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機 *2 同期検出回路 非常用ディーゼル発電機の周波数および電圧、位相を系統側と合わせる回路	
安全上の重 要度/損傷 の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / その他設備	< 損傷の程度> □ 法令報告要 ■ 法令報告不要 □ 調査・検討中
対応状況	今後、不具合のあった同期検出回路内補助リレーの詳細調査を実施する予定です。	